Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう、
博愛を広げるために

ガバナー 月信
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

12月は
家族月間

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2550
http://www.rid2550.com/

DECEMBER
2011-2012
VOL. 06

12月は家族月間です

第2550地区ガバナー　比企 達男

比企病院患者さんクリスマス会でノコギリ演奏を披露する比企達男ガバナー

お陰様で11月16日の宇都宮3陽RCの合同ガバナー公式訪問をもって、7月13日から始まった県内50RCへの訪問ツアーも全て終了いたしました。

岩村隆之地区幹事が、小生の年齢などを慮って幾つかのクラブは合同訪問とさせていただきましたが、ガバナー補佐の方々、各クラブ会長、幹事の方々をはじめ、会員皆様にご理解ご協力いただきましたことを心から感謝申し上げます。伝統あるクラブも、また、比較的新しいクラブも、ご自分のクラブを心から愛し、ロータリー活動に励んでおられるご様子をつぶさに知ることができ、随行した宇都宮陽東RCの諸君とともに、心地好い感動を持って帰路につくのを常にいたしました。今、50冊のクラブ現況報告書を積み上げてみますと、各クラブでの様子が走馬灯のように甦ってまいります。その様子は、『月信』に次々と掲載されておりますが、小生にとりましても宝物です。

公式訪問時の卓話では、ロータリーの原点に戻り、ロータリーのバックボーンを構成するロータリーの哲学について、時間を比較的多く割きましたが、今後のロータリー活動にお役に立てば幸と願っております。

さて、12月は『家族月間』です。1995-1996年度ハーバード・ブラウンRI会長は、世界の平和は家族、そして地域から始まるとの考えを表明し、2003年のRI理事会では12月を『家族月間』と指定しています。そして、図らずも今年度のカルヤン・バネルジーRI会長は、3つの強調事項のうち、第1に『家族』を上げておりますことは、ご存じのことです。万事は家族から始まり、奉仕の出発点は家族であると強調し、ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができると述べています。

12月はクリスマスの季節であり、また、年末は家族が集まる月でもあります。12月は家族月間に誠にふさわしい月です。少し早いのですが、皆様、Merry X'mas。

CONTENTS

ガバナーメッセージ …… 1
地区大会に参加して …… 2
ガバナー公式訪問だより …… 4
創立40周年記念式典を振り返って …… 6
放射能測定器を高根沢町に寄贈 …… 6
新入会員紹介 …… 6
10月会員増強・出席報告、文庫通信 …… 7
熱戦が展開された地区親善野球大会 …… 8

NEWS

ロータリーレート／1ドル=78円

・主要行事

12月4日（日）　第2回諮問委員会
　　第2回地区運営委員会
12月10日（土）　宇都宮西RC創立50周年記念式典
2012年
1月22日（日）　第1グループIM
1月29日（日）　第3回諮問委員会
　　第3回地区運営委員会
2月4日（土）　2012-13年度 地区チーム研修セミナー
2月26日（日）　2011-12会長エレクト研修セミナー(PETS)
3月25日（日）　2011-12地区協議会

地区大会に参加して

印象に残った桑原氏の講話

高田 修一（塩原ロータリー・クラブ幹事）

地区大会には２日間参加しました。いろいろな良い講話がありましたが、東日本大震災で、当クラブでも二次災害被災者の方がおり、初日のコーディネーター桑原茂氏の「東日本大震災を経験して」が印象に残っています。被災者にしか分からない悲惨な状況、そして各ロータリー・クラブの支援の状況と支援のお願い。ロータリーの方々は本当に素晴らしいと感じました。

そして、心温まる運営をされた、ホストクラブの皆様に感謝です。

２人の講演に大きな感銘

横山 通有（烏山ロータリー・クラブ会長）

２日間出席しました。塩釜RC・桑原茂氏とC.W.ニコル氏の講演は、自然の脅威、またそれとの関わりなどについて、改めて考えさせられる内容で眠気も忘れてしまうほどでした。

昼食時のテント設置費を義援金に向けたことは震災地支援のために当然のことで、夏を思わせる日差しでしたが納得です。

最後まで帰る人があまりいなかったようで、講演者への魅力、関心の高さも関係があったと思います。意義ある大会でした。

大会テーマは日本再生の鍵

平野 良和（益子ロータリー・クラブ）

３･11は、日本と日本人のターニング・ポイント。今大会のテーマ「環境」「米山」「震災復興」は、日本再生への鍵となる。

近藤RI会長代理は、K.バネルジーRI会長の穏やかな人柄と強い信念を紹介。RIテーマ、そこにはインドの精神文化が垣間見える。ロゴはヨガの瞑想の坐法、＜Reach Within＞は悟りへの誘(いざな)いであろう。

C.W.ニコル氏の講演。熱心に聞き入るインターアクター、希望はまだある。

参加して分かる大会の素晴らしさ

尾崎 弘明（小山南ロータリー・クラブ会長）

春を思わせる陽気の中、地区大会に参加させていただきました。恒例のセレモニーに加え、Ｃ.W.ニコルさんによる自然環境の中での心の育み、徐重仁さんによる台湾と日本観（震災募金キャンペーンビデオには、目頭が熱くなりました）、どちらも貴重なお話でした。毎年、参加推進に工夫を凝らされていますが、出席すれば絶対に素晴らしい経験ができます！　ぜひみなさん、地区大会を再度見直されてみてはいかがですか！

被災地に何ができるか

加藤 光男（栃木南ロータリー・クラブ）

私はロータリークラブに入会していまだ２年２カ月の新人ですが、地区大会は２回目の参加になります。

今回は東日本大震災によって被災された方々にロータリアンとして何ができるか、何を行うべきかを考える地区大会ということなので、被災地に防風林を植樹してはいかがでしょうか？

それにしてもC.W.ニコルさんの講演は素晴らしかった。感動しました。

笑顔にあふれた大会に感激

箱島 隆司（粟野西方ロータリー・クラブ）

東日本大震災後の比企達男ガバナーの思いが、震災復興のための会場設営や奉仕の心に良く表れていました。徐重仁氏の講演は、米山奨学生時代の日本での生活やひらめき、台湾との環境の違いなど、大変興味のある内容でした。米山学友会理事長も務め、台日国際ロータリーの架け橋になるとのことです。C.W.ニコル氏による「人と自然の共生」の講演も、自然環境の大切さや親と子のDV問題などに心を打たれました。

また、地区内ガバナー補佐のユーモアあふれるクラブ紹介など、会員の皆様の笑いと明るさにあふれる地区大会でした。

未来へつなぐ若者たち　～地区大会招待学生紹介スピーチ～

財団学友

青少年交換

ローターアクト・クラブ

RYLA

インターアクト・クラブ

米山奨学生

ガバナー公式訪問だより

栃木西ロータリー・クラブ

日時：2011年10月4日（火）
会場：ホテルサンルート

10月4日（火）比企ガバナー、山口ガバナー補佐、随員の阿久津様３名で訪問しました。落合パストガバナー様はじめ会長、幹事、副会長の方々の出迎えを受け、懇談会ではクラブの現況について話し合いました。会員減少への対応、委員長の任命、国際奉仕活動など、ガバナーの適切な指導を受けました。

会長：若菜秀夫　幹事：近澤雅昭

例会ではガバナーの卓話をいただき、続くクラブ協議会では、タイとの間で行われたマッチンググランド、石巻市教育委員会への復興援助、進行中の第６グループとして大槌ロータリークラブ（岩手県）との間のファイブ・フォー・ワンクラブの活動が報告協議されました。ガバナーより、会員の方々が楽しみながら奉仕活動をされていることなど、他のクラブへも知らせたいとの言葉をいただきました。奉仕活動が継続されることを期待し、公式訪問が終了しました。

小山北ロータリー・クラブ

日時：2011年10月5日（水）
会場：ベルジューネ迎賓館

10月5日、小山北ロータリークラブのガバナー公式訪問が、比企ガバナー、石塚ガバナー補佐をお迎えして開催されました。
懇談会では例会や例会変更に関すること、新入会員へのお誘いおよび入会後の新入会員育成の質問などに懇切丁寧なアドバイスをいただきました。今後のクラブ活動の活性化につなげていきたいと思います。

会長：石川陽二　幹事：手束公一

その後のクラブ協議会においても、比企ガバナーより各委員会の事業計画などに対して、思いやりの心に満ちた人柄のご指導をいただき、大変参考になり、心から感謝申し上げます。

また、石塚ガバナー補佐のアドバイスのおかげによりスムーズに進行できましたことを感謝いたします。なお一層精進することをお誓いし、報告といたします。

栃木南ロータリー・クラブ

日時：2011年10月6日（木）
会場：サンプラザ

会長：廣田和則　幹事：川井明良

10月6日（木）比企ガバナー、山口ガバナー補佐、随員の高山様３名で訪問しました。会長、幹事ほかの方々の出迎えを受けました。懇談会ではクラブの現状について話し合われ、会員増強、退会防止、新入会員の扱い方、職場分類などガバナーより適切な指導を受けました。その中で栃木南クラブでは事前に親睦を考えた準備をし、充実した例会を心がけているので、退会者が少ないとの良い報告がありました。

例会では比企ガバナーの高尚な卓話をいただき、続くクラブ協議会では、本年度のクラブ事業計画につき各委員長さんより、活動方針、計画の発表があり、ガバナーより講評と指導をいただきました。また、前年より行っているマッチンググランドの報告と、今年行っているファイブ・フォー・ワンクラブの活動が熱心に話し合われ、大変有意義な公式訪問となりました。

小山南ロータリークラブ
小山中央ロータリークラブ

日時：2011年10月11日（火）
会場：小山グランドホテル

秋も深まる中、比企達男ガバナーをお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。今回の公式訪問は、第5グループ初めての2クラブ合同開催となり、設営進行では不慣れな点が露呈する場面もありましたが、比企ガバナーの寛容なお心遣いにより、無事進行することができました。懇談会、卓話、クラブ協議会を通して、両クラブ会長指針へのご共感をいただくと同時に、クラブ運営上のアドバイス、補足事項などを丁寧にご指導いただき、また、会員減少に対する方策、ロータリアンとしての資質を堅持した会員増強、さらには、ロータリーの現状、今後の行方、諸問題に対する対応など、忌憚のない意見交換が行われたと思います。両クラブともに、会員数20名前後の少人数クラブですが、結束力を維持し、比企ガバナーのご意見・ご指導を糧として、本年度も元気に活動することを確認しました。

小山南ロータリークラブ/会長：尾崎弘明　幹事：吉森市郎　小山中央ロータリークラブ会長：五十畑克行　幹事：星野昌司

創立40周年記念式典を振り返って　西那須野ロータリー・クラブ 会長　片柳　洋

当年度いちばんのクラブ行事が、創立40周年記念式典の開催でした。ご案内の通り、3月11日の大震災、福島原発の放射線問題は、式典開催の是非またその開催規模、様式など検討すべき事項が多々あり、本当に悩み深いものでありました。全会員での協議の結果の開催決定であったわけです。

開催決定を力強く後押ししてくれたのが２外国姉妹クラブの式典参加への強い意思表示でありました。台湾桃園ロータリークラブ、そして韓国東水原ロータリークラブ、この２つのクラブの会員が総勢20名にて式典参加いただいたわけであります。

桃園ロータリークラブにおいては、式典記念事業の１つである2550地区内児童養護施設在籍者を対象とする大学進学基金の立ち上げに、多額の基金協力もいただいております。

「義には義を、礼には礼を」外国姉妹クラブとの交流で学ぶこと、それはまさに〝４つのテスト〟の実践版であるとの実感を深くいたしております。比企ガバナーをはじめ多くのロータリーの友人、また関係各位の多大な協力支援があればこその式典開催でありました。当紙面をお借りし改めて心から御礼申し上げます。

なお、桃園クラブにおきましては、本年11月６日が創立50周年記念式典開催日でした。当クラブにおいて11月３日から11月７日までの行程にて22名の会員で（クラブ会員数40名）式典参加してまいりました。

なお、桃園ロータリー会長から前夜祭・式典に祝辞をいただき、また桃園クラブ50周年記念式典での西那須野クラブ会長としての祝辞をお送りいたしました。ご了承くだされば幸いです。

以上をもちまして、当クラブより2550地区内すべてのロータリーの友人へのご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

外国からのお客様も迎えて行われた西那須野ロータリークラブ
創立40周年記念式典

放射能測定器を高根沢町に寄贈
高根沢ロータリー・クラブ会長　古口 輝夫

高根沢ロータリークラブ（古口輝夫会長）は、10月26日、高根沢町に放射能測定器２台を寄贈しました。

この日はロータリークラブの例会が行われ、クラブ会員を代表し古口会長から高橋克法町長に放射能測定器を贈呈し、「放射能を正確に測定したいとの町民の要望があるので、町が管理して町民への貸し出しに運用していただきたい」と話しました。

高橋町長は「心から感謝します。有効に使わせていただきます」と話していました。

高橋町長（左）に放射能測定器を手渡す古口会長

第2550地区　新入会員紹介

小関（こせき）　栄（さかえ）
（西那須野RC）
㈲東日本システム
代表取締役
平成23年10月4日入会

よろしくお願いいたします。

久保（くぼ）　賢司（けんじ）
（真岡RC）
賢成設備工業　代表
平成23年10月6日入会

よろしくお願いいたします。

国際ロータリー第2550地区　10月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例会数	9月出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	88.28	90.25	34	35	1	0	1	0	1	2
	黒磯	4	90.98	97.75	43	45	0	0	2	0	2	2
	西那須野	4	90.00	90.68	39	40	1	0	1	0	1	0
	黒羽	4	92.19	93.99	16	16	0	0	0	0	0	1
	那須	4	75.00	73.57	12	12	0	0	0	0	0	1
	塩原	4	69.44	70.83	9	9	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	3	72.00	78.50	27	27	0	0	0	0	0	2
第2グループ	烏山	4	85.41	92.60	12	12	0	0	0	0	0	1
	氏家	4	92.39	90.04	23	25	0	0	2	0	2	0
	矢板	4	61.50	62.90	28	28	0	0	0	0	0	4
	馬頭小川	3	84.12	83.24	21	21	0	0	0	0	0	0
	高根沢	4	84.70	76.38	18	18	0	0	0	0	0	0
第3グループA	宇都宮	4	71.00	73.93	87	93	0	0	10	4	6	0
	宇都宮西	4	89.84	88.09	68	68	0	0	1	1	0	0
	宇都宮北	4	85.31	79.10	45	47	2	0	2	0	2	0
	宇都宮90	4	88.48	85.53	40	41	0	0	1	0	1	5
	宇都宮陽北	4	88.39	83.34	29	30	0	0	1	0	1	3
第3グループB	宇都宮東	4	97.64	94.27	92	92	0	0	1	1	0	0
	宇都宮南	4	87.36	86.99	45	45	0	0	0	0	0	0
	宇都宮陽東	4	84.25	79.14	42	43	0	0	1	0	1	0
	宇都宮陽南	4	92.19	91.95	17	16	0	0	0	1	-1	2
第4グループ	真岡	4	87.50	88.12	51	52	0	0	1	0	1	0
	益子	3	94.20	91.90	29	29	0	0	0	0	0	0
	真岡西	4	90.48	86.41	37	38	1	0	2	1	1	5
	しもつけ	4	93.75	92.50	33	33	0	0	0	0	0	9
第5グループ	小山	3	98.00	96.96	38	38	0	0	0	0	0	0
	小山南	4	98.53	97.51	19	19	0	0	0	0	0	2
	小山東	4	90.91	91.76	33	33	0	0	0	0	0	0
	小山北	4	81.53	79.91	23	23	0	0	0	0	0	0
	小山中央	5	89.90	78.24	22	22	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	4	88.60	83.95	34	35	0	0	1	0	1	0
	栃木西	4	100	87.28	33	32	0	0	0	1	-1	0
	壬生	5	58.26	67.93	19	19	0	0	0	0	0	2
	栃木南	4	88.20	86.83	30	30	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日光	4	74.17	73.62	24	24	0	0	0	0	0	5
	鹿沼	3	80.72	77.31	62	64	0	0	2	0	2	1
	今市	4	89.63	90.55	41	41	0	0	0	0	0	0
	鹿沼東	4	93.40	93.68	43	43	0	0	0	0	0	2
	粟野西方	4	88.50	91.11	13	13	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	94.64	85.64	27	28	0	0	1	0	1	2
	今市きぬ	4	89.82	90.74	27	27	0	0	1	1	0	0
第8グループ	足利	4	78.13	72.20	36	37	0	0	1	0	1	0
	足利東	3	83.33	77.43	58	58	0	0	0	0	0	8
	足利西	4	67.28	77.39	13	13	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	4	99.14	98.09	28	31	0	0	3	0	3	0
第9グループ	佐野	4	90.06	90.57	60	63	0	0	3	0	3	0
	葛生	4	93.20	92.25	32	33	0	0	1	0	1	0
	田沼	3	87.60	90.24	36	36	0	0	0	0	0	0
	佐野東	4	82.96	86.65	22	22	0	0	0	0	0	0
	岩舟	4	81.20	71.15	21	21	0	0	0	0	0	1
	50RC		86.08	85.02	1691	1720	5	0	39	10	29	67

〈幹事変更のお知らせ〉

葛生ロータリー・クラブ

都合により、11月1日(火)より　幹事が交代になります。

旧幹事　関口 文雄　→　新幹事　小曽戸 健治

文・庫・通・信（290号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー５０周年記念事業の１つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。右資料のご紹介をいたします。

●ガバナーマンスリーから　　**申込先：ロータリー文庫（コピー / PDF）**

◎「RIテーマの解釈」	田村泰三	2011	1p	(D.2710月信)
◎「東西ロータリーの温度差」	久野 薫	2011	5p	(D.2680月信)
◎「あなたの背中で会員増強を」	久野 薫	2011	4p	(D.2680月信)
◎「会員増強について－急がば回れ」	上野 操	2011	1p	(D.2580月信)
◎「会員増強および拡大月間にちなんで」	模 泰吉	2011	1p	(D.2680月信)
◎「次の時代を担う若手会員の増強とベテラン会員に敬意を」	松田健一	2011	1p	(D.2600月信)
◎「クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)について」	小林完治	2011	1p	(D.2690月信)
◎「規定審議会(CL)について」	服部芳樹	2010	3p	(D.2630月信)

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル３階
TEL 03-3433-6456　FAX 03-3459-7506　URL http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館時間：午前10時～午後５時　休館日：土・日・祝祭日

各ロータリークラブでおしらせしたい情報がありましたら、事務局まで原稿をお寄せください。

熱戦が展開された地区親善野球大会

第17回地区親善野球大会実行委員会副委員長　福田 正和（ホスト：鹿沼東ロータリー・クラブ）

10月20日午後6時30分に開会した前々夜祭は、参加11クラブの代表100名と鈴木宏ガバナーエレクト、稲木大会会長、森大会顧問、大会役員のご出席をいただき福田屋鹿沼店コンベンションホールにて盛大に開催されました。

セレモニーの後のアトラクションとして行われた組み合わせ抽選会は、歴代の優勝強豪チーム（鹿沼ＲＣ、宇都宮90ＲＣ、鹿沼東ＲＣ）が１つのブロックに集まってしまうという、抽選ならではのハプニングで、どのチームも優勝のチャンスが大きくなることへの期待の歓声と、ハプニングに対しての笑い声と拍手が起こりました。この後、料理と少々のアルコールでしばし交流を深め、試合での

元気よく選手宣誓をする宇都宮90ＲＣの粕谷明弘選手

健闘を誓い合って８時半にお開きになりました。

10月22日大会当日は、深夜からの雨が降り続き、早朝５時半､実行委員会の決定で29日に延期となりました。地元の今宮神社の例大祭（雨乞いの祭り）が前週行われ、そのご利益がすぐ現れたことを喜んでよいやら恨んでよいやら、複雑な思いでした。

ちょうど12年前のホストの時も同時期で、雨天延期であったことを皆で思い出しました。

延期開催日の29日は快晴無風、小春日和、カナディアンメープルの紅葉に囲まれ、絶好の野球日和となりホストとして本当に一安心いたしました。

10チーム（棄権１チーム）が勢ぞろいしての開会式では、比企ガバナーの代理としておいでいただいた、第７グループ八木澤ガバナー補佐の主催者ごあいさつに始まり、前年の覇者、鹿沼ＲＣ、宇都宮90ＲＣよりの優勝杯返還、次期ホストクラブの宇都宮90ＲＣ粕谷明弘選手による選手宣誓、投手森顧問、捕手八木澤ガバナー補佐、打者稲木大会会長による本球場での総合始球式が行われ、９時より本球場、北球場、南球場で一斉に試合が開始され

見事な投球を披露した森玄房顧問による始球式

ました。残念ながら日程変更の影響で、始球式で投手を務めると張り切っていた比企ガバナーが学会のため欠席となったり、メンバーがそろわないチームができたりと問題は発生いたしましたが、そこはロータリーの友情で、敵となる相手から助っ人を借りたりと、なんともほほえましい親善交流が繰り広げられました。また黒羽大田原中央合同と足利地区合同の、両合同チーム同士が決勝戦を戦うなど、ここにこの大会の「親善」という大きな意味を感じさせられました。好プレー、珍プレー続出のいつものロータリー野球ではありましたが、今回は得点差を感じさせない接戦熱戦が多く、大変面白く、楽しい１日でありました。

次回はぜひもう少し多くの参加チームを得て、盛大にしたいとの鈴木ガバナーエレクトの前々夜祭でのお話しもありましたので、数クラブ合同での参加など、次年度ホストの宇都宮90ＲＣさんにはよろしくお願い致します。

おわりに、ご協力いただいた地区内各クラブの皆様、参加いただいた野球チームの皆様に改めて感謝を申しあげ大会報告とさせていただきます。ありがとうございました。

勢ぞろいした各参加チームの選手たち